

いわき民報

秋の聲にかかる  
待てる胸に胸に

割烹マカル

平市木町(様式略)

電話四三五七

引揚者に毛布

石城福事務所では支

が支拂った平市草野大建さん

ら五名に二十九日毛布三枚ずつ支

給する

## 週間天氣豫想

雨降か

日本晴

日本晴

日本晴

日本晴

日本晴

日本晴

日本晴

日本晴

小中高生の公明選舉作文は三百部で磐城市江名町学校三年生佐三十点應募されたが、中學生の慶義一君が一等に入賞した。

環境調査の  
健康診断

池田平尾長着任

日立平尾長から

株式会社山吉吳服店

年会不開業務熱心 南糸姫伊方 皇元確実 勝利競争

いわき民報社

十一日目晴の天気は雲のうにないもだつと小名屋測候所では二十日から二日までの間天気

日本晴るが十月一日は晴れで平年並み低く

環境調査の健康診断及びレントゲン撮影を実施する、この日の結果

業者は旅館、理容、美容、興行場

水谷雄氏と共に二十八日各方面に挨拶りをした。写真は薦した

イヤモンドなどを社メイカーア用

取扱っている

## いわき民報

第一回

## 平四倉線有望に

一日に國土課長ら實地調査

一等に入賞

江名中佐藤君

二十日は時々雨が降り、二十九日は少し雨も見るが小雨模様

三十二日は天気は晴れで、復活使

人里離れた同市

いふと、その酒を踏み

人里離れた同市





## 平三小 モデル演技

### 全國學校劇大會席上

第六回全國學校劇大會が二十八日は新しい友達を担当する三小の学生の研究主題は「地方における学校劇はつづくべきか」「學習における劇活動はどうあべきか」の二題、同大会には全国各都市から各校の代表子名が集まるが、この席上三小ではモデル演技を行ことになつた、第三小の学校劇は全國でも優秀で上演されるのは生活劇「新しい友達」作岡田陽(玉川學園)演出中野正二郎、伴奏谷川文子、装飾太田幸男です。それも同校教師、配役は橋本邦宏(六年)君ら十四名(写真)

内郷町小島町の田の石城公民館から受付

### 補導生募る

内郷町小島町の田の石城公民館

## 小名浜公民館に大臣賞

### 社會教育活動に特に優秀

内郷町小名浜公民館(館長高木長

年)が本年度全國農業改良組

して文化の日の十一月三百大賞文部大臣賞をうけること二十四日

決定されね三十八日朝県教育委員会

会を通じ小名浜公民館に通知があ

つた。小名浜公民館は小名浜公民館

として全国から申請のあつた七十

八館より選ばれたもので、内郷町

は始めて県下では第五番目である

同館は小名浜漁港を中心と

した漁業に対する情報教育、特

に「助く文化会」を小名浜漁港

は交通安全講習会あり管内の

内郷警察署、安芸義会内郷支部

は交通安全講習会あり管内の

内郷警察署

# 戦映画ではない純粹な愛情が泣かす

志の十日から一週間平館で上映された「二十四の瞳」は大衆に最も印象的な純粹な人間愛を描いた

ではなく、その映画が常に子供達の

育を愛している我々教師やPTA

の方々の大好きな題であり、今

の子供達の教育にも有効である

ことを考えて開いたものですから

言誤解のない様に願います。

後ろの子供達が泣かされて

強く感激されたことと思いますが

司会 大抵の方が泣かれて

余り出ませんでしたが、映画化さ

れからは随分出ました

B 出で子供達は現地の子供

ですか?

司会 現地の子供達も入つて

います

C 真美のままで現わしていくま

すね、純粹な愛情がよく画がれ

いた

F 私が感動したところは子供

達が泣きながら休んでいる先生を

見舞はにくくなるのです

H そうですね一番よかった

J 金くすべてが自然でハシタ

りがなかつた

司会 あの映画は母子映画の

様な泣かせ方でなく、見た人々が

すべて経験して来ただとだから

人がいますが、あの映画は絶対反

戦映画ではない

I 「二十四の瞳」という題の

つけがてももつたと思ひます

佐藤校長 あの映画でよく

頃られた(当時は新しい歌だった

J 反戦映画などといつて居る

人がいますが、あの映画は絶対反

戦映画ではない

A 傑出した小冊子を作り、こ

れが欲しかった

佐藤校長 ある当時の小冊子

が欲しかった

B 楽めて、その小冊子を

作成しました

A 私は人を無駄死にさせたく

ないという想いを込めて

書きました

C 佐藤校長 大石先生が人の

命を大切に考えていました

佐藤校長 大石先生が人の

命を大切に考えていました

D 現在の映画は全部なつか

しい文部省認可でしたね

E 現在の映画は全部なつか

しい文部省認可でしたね

F 現在の映画は全部なつか

しい文部省認可でしたね

G 現在の映画は全部なつか

しい文部省認可でしたね

H 現在の映画は全部なつか

しい文部省認可でしたね

I 現在の映画は全部なつか

しい文部省認可でしたね

J 現在の映画は全部なつか

しい文部省認可でしたね

**近づくお正月**

年賀葉書一日から受付

佐藤校長 ある当時の小冊子

が欲しかった

**二十四の瞳合評會開**

橋本教諭 この合評會は

平館で上映したばかりの「二十四の瞳」

として絶賛を浴び、平館での立派の余地のない大入り満員の連続興行だった。同映

画が「反戦映画」といわれ、また「選舉になり傑作映画だ」など非常に喜びを呼んだ。

一小では十七年後一時から同校PTA教諭部五十名が集った二十四の瞳合評會を開き、同じ

世代に生きた父兄や教師の感想を耳聴き述べられ、それが

よほど興味深かったが、それを

開いたのは、この本音をもつて開いたのである。

「二十四の瞳」は、必ずしも、この本音をもつて開いたのである。

この本音をもつて開いたのである。

</div